



全国健康保険協会 長崎支部
協会けんぽ

「健康経営」宣言事業 取り組み事例集

企業の未来は
従業員の
健康づくりから



発行
全国健康保険協会長崎支部
〒850-8537 長崎市大黒町9-22
大久保大黒町ビル本館8階
TEL(代表)095-829-6000



はじめに

「健康経営」とは、従業員の健康を企業の財産ととらえ、企業の成長のために、従業員の健康づくりに積極的・戦略的に取り組むことです。

協会けんぽ長崎支部では、健康づくりの取り組みに関するお話をお伺いする中で、「どういった取り組みを進めたらいいのか」「同業種の事業所はどういった取り組みをしているのか」などのお声や相談をいただいています。

そこで、すでに「健康経営」に取り組み、「健康経営推進企業」として認定された事業所様の中から、12社様の取り組み事例について、好事例の共有化を目的にご紹介させていただきます。

複数の業種にわたる取り組み事例集としていますので、それぞれの事業所様に適した取り組みをご参考に、健康づくりの推進にご活用いただければ幸いです。



目次

①「健康経営」宣言事業の目的と挨拶…………… 2

- ・長崎県知事の挨拶
- ・協会けんぽ長崎支部長の挨拶

②「健康経営」宣言事業のすすめ方と5つの取り組みについて…………… 3-4

③ 長崎県の現状をご存じですか？…………… 5

④ 行政機関の「健康経営」認定制度について 6

- ・健康経営推進企業（長崎県・全国健康保険協会長崎支部）
- ・ながさきヘルシーアワード（長崎県）
- ・健康経営優良法人（経済産業省）

⑤ 取り組み事例…………… 7

- ①内田会計グループ(長崎市)…………… 7
- ②株式会社 ディーエスブランド(長崎市)… 8
- ③九州ワーク 株式会社(佐世保市)…………… 9
- ④社会医療法人財団 白十字会(佐世保市)… 10
- ⑤株式会社 ヒューマングループ(佐世保市) 11
- ⑥長星安全産業 株式会社(諫早市)…………… 12
- ⑦株式会社 平山組(大村市)…………… 13
- ⑧九州液化瓦斯福島基地 株式会社(松浦市) 14
- ⑨株式会社 大島造船所(西海市)…………… 15
- ⑩社会福祉法人 山陰会 普賢学園(南島原市) 16
- ⑪株式会社 チョープロ(長与町)…………… 17
- ⑫株式会社 岩寄紙器(波佐見町)…………… 18

長崎県と全国健康保険協会長崎支部との共同による 「健康経営」宣言事業

目的と背景

この事業は、2014年(平成26年)11月19日に長崎県と全国健康保険協会(協会けんぽ)長崎支部が締結した「健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定書」に基づき、「健康経営」宣言により、職場の健康管理の環境整備を实践する事業所の増加を図り、長崎県民の健康づくりの推進および健康寿命の延伸を目指し、長崎県と協会けんぽ長崎支部の共同事業として2016年(平成28年)4月から開始しました。

少子高齢化が進行する中、国民医療費は毎年増大し社会的にも大きな負担となっています。政府は「国民の健康寿命の延伸」を日本再興戦略等で重要な課題と位置づけ、2015年7月には官民が一体となった日本健康会議が発足し、「健康なまち・職場づくり宣言2020」によって、一人ひとりの健康寿命の延伸を実現することが宣言されました。

そこで、長崎県と協会けんぽ長崎支部は、従業員の健康づくりに事業所が積極的に取り組む「健康経営」の考えを取り入れた「健康経営」宣言事業を共同で開始し、2025年(令和7年)1月時点では、1,280社の事業所様にご参加いただいております。

長崎県知事
大石 賢吾



全国健康保険協会
長崎支部長
橋本 純生



本県は、全国より早いスピードで高齢化が進んでおり、県民誰もが地域を支える担い手として、いつまでも健康で元気に暮らしていただくことができるよう、健康寿命を延ばすことが大変重要です。

このため、本県では、令和4年度から「はじめる!長崎健康革命」をキャッチフレーズとし、「運動」「食事」「禁煙」「健診」の4つの取り組みを柱に、県民が主体的に生活習慣改善に取り組むため、様々な施策に取り組んでいます。

全国健康保険協会長崎支部と県が共同で実施する「健康経営」宣言事業は、この「長崎健康革命」プロジェクトの一環として非常に重要な取り組みです。

働き方が多様化している中、従業員が健康で生き生きと働き続けられる環境をつくることは、健康寿命の延伸だけでなく、企業のイメージアップ、生産性の向上にもつながります。

事業主の皆様におかれましては、積極的に「健康経営」宣言を行っていただくとともに、5つの取り組みを実践し「健康経営推進企業」に認定された皆様には、他の企業の模範となつていただき、本県における「健康経営」の推進にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

全国健康保険協会(協会けんぽ)は、加入者約4,000万人、加入事業所約270万事業所からなる、主に中小企業にお勤めの方とそのご家族が加入する日本最大の医療保険者です。協会けんぽ長崎支部には、約2万4千の適用事業所に県民の1/3にあたる約43万人が加入しています。

協会けんぽは、「加入者の皆様の健康増進を図るとともに、良質かつ効率的な医療が享受できるようにし、もって加入者及び事業主の皆様の利益の実現を図る」ことを基本理念とし、事業を行っています。

日本の医療保険制度は現役世代が高齢者を支える仕組みとなっておりますが、現在、少子高齢化が急速に進行しており、労働者不足への対応が急務です。

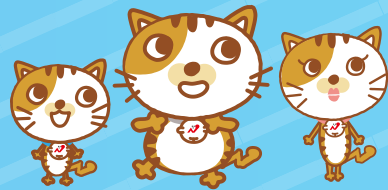
従業員の健康を企業の財産ととらえ、従業員の健康づくりに事業所が積極的・戦略的に取り組む「健康経営」は、長く働ける環境を整え、労働力不足を防ぐことにもつながります。

また、「健康」をキーとして従業員とのコミュニケーションを深めていくことは健康経営の本質であり、望ましい企業風土、企業文化を醸成させることにもなります。

協会けんぽ長崎支部は、長崎県と共に、皆様の「健康経営」をサポートしていくことで長崎県民の健康づくりに貢献していく所存です。

事業主の皆様におかれましては、「健康経営」の推進に何卒ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

「健康経営」宣言事業の すすめ方



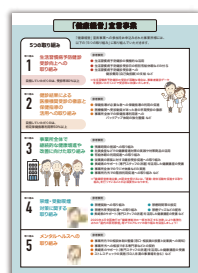
ステップは
全部で5段階!

「健康経営」宣言事業への 参加をお申込み いただきます。

「登録票」に必要事項を記入いただき、協会けんぽ長崎
支部へ提出いただきます。



表面



裏面

登録票

「健康経営」宣言書を掲示する等して、 従業員の皆様に周知 していただきます。

「健康経営」宣言を行うと、
宣言書・ポスターを送付いたします。



平成28年4月から「健康経営」宣言事業
を開始いたしました。令和7年1月末時
点で1,280社の事業所様が「健康経営」
宣言を行っています。

ステップ
2

出来ることから
少しずつ



翌年度

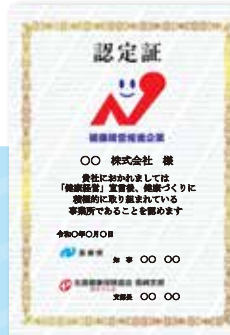
「取り組み評価シート」を 報告いただきます

「健康経営」宣言事業「5つの取り組み」
への取り組み内容を、簡単なアンケート
方式で報告いただきます。

ステップ
4

取り組み内容が 優秀な事業所様には、 「認定証」を 交付いたします。

報告いただきました「取り組み評価シート」を集計(評価判
定)し、優秀な事業所様に、長崎県知事と協会けんぽ長崎
支部長の連名による認定証を交付するとともに、プレス
リリースを予定しております。



ステップ
5

これからも
「健康経営」
続けていこう!



「5つの取り組み」に、取り組んでいただきます。

「健康経営」宣言事業 「5つの取り組み」

- ① 生活習慣病予防健診受診向上への
取り組み
- ② 健診結果による医療機関受診の
徹底と保健指導の活用への取り組み
- ③ 事業所全体で継続的な
健康増進や改善に向けた取り組み
- ④ 禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み
- ⑤ メンタルヘルスへの取り組み

健診の種類

円の大小は検査内容の豊富さを表し、
大きい円は小さい円の検査内容を含みます。

定期健康診断 (事業者健診)

労働安全衛生法(安衛法)で
定められた健診。会社に実施
が義務付けられている。

特定健康診査

協会けんぽから補助があります
【40歳以上の被扶養者(ご家族)様】
メタボリックシンドロームに着目した健診。

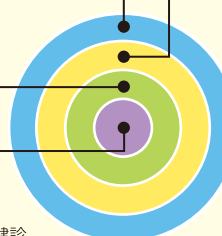
人間ドック

健診機関によって、内容・料金は異なる。
日帰りや宿泊がある。

生活習慣病予防健診

協会けんぽから補助があります
【35歳以上の被保険者
(ご本人)様】

がん検診を含め受診可能。年
齢によっては付加健診も補
助。定期健康診断の内容
を含むため、定期健康診断
として利用可能。



5つの 取り組み

「健康経営」宣言事業への参
加をお申込みされた事業所様
には、右記の「5つの取り組み」
に取り組んでいただきます。

1 生活習慣病予防健診 受診向上への 取り組み

目指していただくのは、受診率80%以上

参考事例

- 生活習慣病予防健診の積極的な活用
- 生活習慣病予防健診受診日の
特別有給休暇などの付与
- 生活習慣病予防健診受診者への
健診費用(自己負担額)の支給 など

※生活習慣病予防健診の受診が困難な場合は、
事業者健診データを提供いただくことで受診率に
加算いたします。

2 健診結果による 医療機関受診の 徹底と保健指導の 活用への取り組み

目指していただくのは、
メタボ特定保健指導利用率50%以上

参考事例

- 保健指導が必要な者への保健指導の
利用の促進
- 医療機関へ受診勧奨があった者の
早期受診の徹底
- 事業所全体での保健指導利用者への
バックアップ体制の強化整備 など

3 事業所全体で 継続的な健康増進や 改善に向けた取り組み

参考事例

- 残業時間の削減への取り組み
- 社員食堂などでの健康増進対策の実践や
対策商品の活用
- 有給休暇の利用促進への取り組み
- 従業員の家族に対する健康診断受診促進
への取り組み
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)を
活用した健康講座の受講
- 事業所全体でのラジオ体操などの実施
- 事業所内外での階段利用促進への取り組み
など

※「健康経営推進企業」の認定を受けるには、「運動・身体活動を
促進する取り組み」を行っていることが必須要件になります。

4 禁煙・受動喫煙 対策に関する 取り組み

参考事例

- 禁煙外来受診促進への取り組み
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)
を活用した健康講座の受講 など
- 禁煙奨励への取り組み
- 禁煙時間帯の設定
- 禁煙グッズなどの配布

※2020年4月全面施行の「健康増進法の一部を改正する法
律」により義務化された「屋内の原則禁煙」等プラスアル
ファの取り組みを目指しましょう!

5 メンタルヘルスへの 取り組み

参考事例

- 事業所内での相談体制の整備
(窓口・相談員の設置と従業員への周知)
- 事業所外への相談できる専門家など
との契約
- 長崎県のサポート(専門スタッフの派遣)
を活用した健康講座の受講
- ストレスチェックの実施
(50人未満の事業場を含む) など

長崎県の現状をご存じですか？

長崎県における健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)は以下のとおりとなっており、長崎県民の健康状態は決してよいとは言えない状況にあります。

また、少子高齢化による労働人口の減少や、メンタルヘルス不調による休職者の増加、働き盛りの健康を脅かす生活習慣病の問題といった背景から「健康経営」が注目されています。特に、長崎県の現状を見てみると、死因別死亡者数における「悪性新生物(腫瘍)、心疾患、脳血管疾患」などの生活習慣病に起因する疾病の割合が5割近いといったデータもあり、労働力の損失を防ぐためにも生活習慣病予防に向けて、事業所ぐるみでの健康づくりに取り組む必要があります。

長崎県民の健康寿命

【健康寿命：厚生労働省「第4回健康日本21(第三次)推進専門委員会 資料」 平均寿命：厚生労働省「令和2年 都道府県別生命表の概況」】

長崎県男性

健康寿命 72.24歳
(令和4年時点)

平均寿命 81.01歳
(令和2年時点)

全国28位

全国36位

長崎県女性

健康寿命 75.32歳
(令和4年時点)

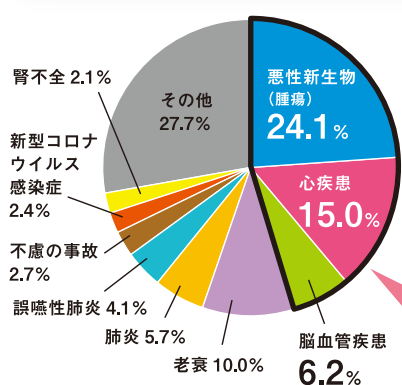
平均寿命 87.41歳
(令和2年時点)

全国32位

全国34位

長崎県の主な死因別死亡数の割合

【厚生労働省：令和5年人口動態統計】



生活習慣病が
約50%を
占めています。

疾病別平均入院日数

【厚生労働省：令和5年患者調査：35歳から64歳】

気分(感情)障害 (躁うつ病を含む)	脳血管疾患	糖尿病
85.3日	44.5日	13.8日
悪性新生物 (腫瘍)	呼吸器系疾患	高血圧性疾患
10.7日	14.0日	20.3日
消化器系疾患	心疾患 (高血圧性のものを除く)	
6.8日	8.3日	

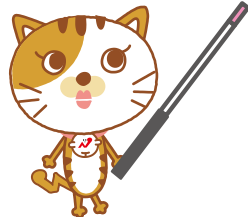
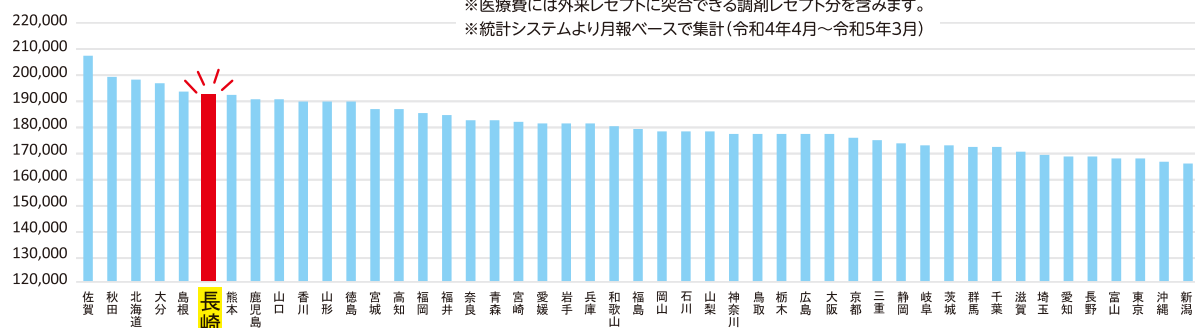
長期療養による
労働力の
損失

1人当たり医療費 (令和4年度 入院+入院外)

全国平均 177,251円

長崎支部 191,800円

※医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。
※統計システムより月報ベースで集計(令和4年4月～令和5年3月)



協会けんぽ長崎支部の加入者1人当たりの入院および外来の医療費について分析すると、令和4年度は全国で6番目に高く、特に入院医療費は全国で3番目に高くなっています。限りある財源を有効活用し、未来に残す。そのためには、病気の予防や健康づくり、医療機関の適正な受診といった皆さまの取り組みが、今後いっそう大切になってきます。

行政機関の「健康経営」認定制度

「健康経営推進企業」の認定をめざしていただくとともに、ステップアップを目指して更なる健康づくりを推進いただくために、ながさきヘルシーアワードおよび健康経営優良法人の認定制度についてもお紹介いたします。

「健康経営」宣言事業 認定制度



健康経営推進企業

「健康経営」宣言後、「5つの取り組み」に取り組んでいただき、認定要件を満たした事業所様を、長崎県知事と協会けんぽ長崎支部長の連名で「健康経営推進企業」として認定します。

ながさきヘルシーアワード
(長崎県健康づくり優良事例表彰)



長崎県



「健康経営推進企業」として認定された事業所様の中で、他社の模範となる顕著な成果をあげられた事業所様を、ながさきヘルシーアワード(長崎県健康づくり優良事例表彰)の実践部門にて、長崎県知事と協会けんぽ長崎支部長の連名で表彰します。

大規模法人部門



健康経営優良法人
Health and productivity

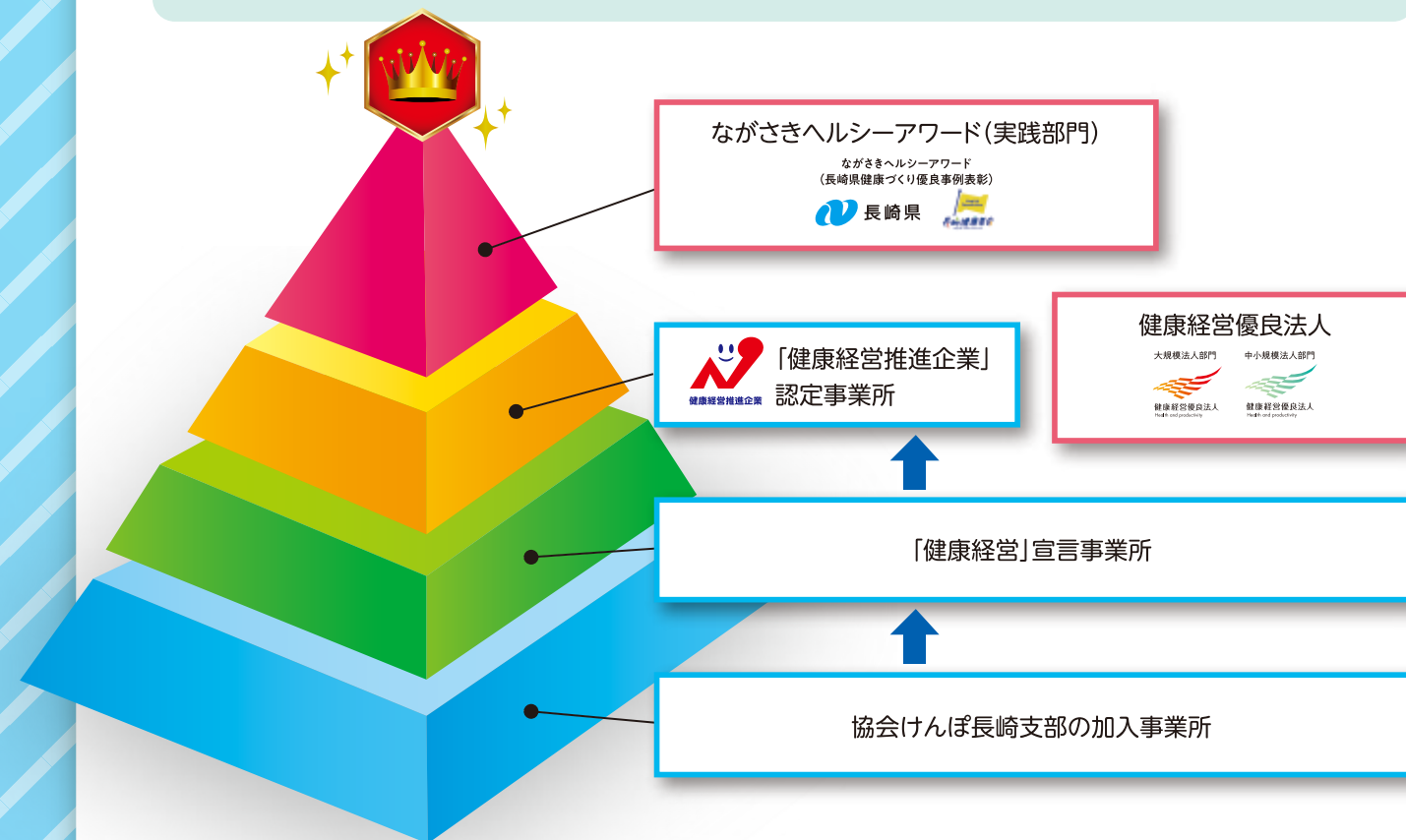
中小規模法人部門



健康経営優良法人
Health and productivity

「健康経営」宣言後、特に優良な健康経営を実践している中小企業等を経産省・厚生省が策定した全国統一基準に基づき、日本健康会議が認定します(原則1年に1回)。「健康経営優良法人2025」認定については、協会けんぽ長崎支部の「健康経営」宣言事業所のうち、大規模法人部門が6社、中小規模法人部門(ブライト500)が4社、中小規模法人部門(ネクストブライト1000)が9社、中小規模法人部門が136社認定されています。

各認定制度の位置づけイメージ



内田会計グループ

所在地 長崎市曙町4番9号
業 種 専門・技術サービス業
電 話 095-861-2054
従業員数 90名



健康経営推進企業2020年認定

事業内容

内田会計グループは、長崎市・雲仙市に拠点をもち、税理士法人を中心に企業の成長と発展を支援するグループです。税務・会計サービスの提供をはじめ、経営コンサルティング、財務支援、事業承継・相続対策など、幅広いサポートを行っています。さらに、グループ会社を通じてITを活用した業務効率化の提案や企業のDX推進にも注力し、クライアントの多様なニーズに対応しています。私たちは、「お客様と地域の発展に貢献する」という理念のもと、専門知識と実務経験を活かし、一社一社に最適なサービスを提供することで、地域社会と企業の発展に貢献しています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

当社は、従業員一人ひとりが心身ともに健康であり、持てる力を最大限に発揮できる環境を整えることが、企業の成長につながると考えています。特に、業務の特性上、長時間のデスクワークや精神的な負担がかかる場面も多く、健康管理の重要性が増していました。その中で、従業員の健康を組織的に支える「健康経営」の考え方に共感し、生活習慣病予防やメンタルヘルスケアを含めた総合的な健康管理に取り組むことを決定しました。

「健康経営」を進め目指すべき姿！

当社が目指すのは、従業員が安心して長く働き続けられる「健康第一の職場環境」の実現です。単に病気を予防するだけでなく、心身の健康を維持しながら、働く意欲や生産性を高めることを目標としています。今後も、会社全体で健康経営を継続・発展させ、従業員の健康と企業の成長が両立する職場を目指します。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- ノー残業デーや有給取得推進を実施し、健康的な働き方を支援。
- スポーツ大会を開催し、運動習慣の定着を促進しています。
- 従業員同士が健康に関する情報を共有できる社内ツールの活用も進めています。



事業主も率先して健康維持に取り組んでいます！



フットサル大会を実施。いい汗かきました！

株式会社 ディーエスブランド

所在地 長崎市旭町6-1タワーシティ長崎タワーコート1F
電 話 095-862-4891
業 種 情報通信業
従業員数 295名



健康経営推進企業2023年認定

健康経営優良法人(ブライツ500)
2024・2025認定

事業内容

AIやメタバース、ホームページをはじめとするWebプラットフォームを活用し、企業の情報発信や課題解決のお手伝いをしています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

生産性の向上や人材確保・定着に向けて、社員やそのご家族の健康を守り、いきいきと働くことができる環境を整えることを目的に取り組みました。

「健康経営」を進め目指すべき姿！

「ウェルビーイング共創経営」を掲げ、社員が健康に働き続けられる環境の整備に力をいれています。お客様、地域社会など企業に関わるすべての皆さまの幸福を追求し、企業の持続的な成長を実現させたいと考えています。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 受診率向上のため長崎本社で集団健診を実施しており、受診率100%を継続しています。
- 健診費用は全額を会社負担とし、生活習慣病予防健診では付加健診や婦人科検診も含めて負担しています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 再受診および特定保健指導の対象者には受診勧奨を行い、就業時間認定や実施場所の提供を行っています。



メンタルヘルスへの取り組み

- ストレスチェックを実施し、高ストレス者には産業医による面談を実施しています。
- 産業医へ健康相談ができるカウンセリングや匿名で参加できるメタバースの健康相談イベントを実施しております。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 長崎本社のフロアは全面禁煙としており、全社員向けに受動喫煙についての研修を実施しています。
- 禁煙外来受診費用の一部を補助する制度を整備するとともに、希望者には禁煙グッズを無償提供し、グッズの効果を体感いただきながら卒煙の意識づけを行っています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 1日1回昼食時のスモージーの提供、社員同士のコミュニケーションとリフレッシュの場として「Reboot Space」の設置、また家庭と両立しながら健康に働き続けられるよう、勤務時間を8時間から7.5時間へ短縮、毎月希望社員のご家庭へ「旬のお野菜」のお届けを行っています。
- 社員の健康経営への理解促進およびヘルスリテラシーの向上を目的とし、健康情報動画の定期的な配信や健康経営アドバイザー研修の受講を行っています。



毎月社員とご家族へ旬の野菜や果物を届けています。



社員同士がコミュニケーションをとりやすい環境を整えています。

九州ワーク株式会社

所在地 佐世保市卸本町21-1 電話 0956-26-1880
業 種 卸売業 従業員数 114名



健康経営推進企業2019年認定

事業内容

長崎県内外に11店舗を展開し、法人営業やネット販売を通じて、企業ユニフォームや安全保護具を販売しています。建設業の作業服や事務服はもちろん、医療機関、飲食店、食品工場など、さまざまな業種のユニフォームを取り扱っています。働く方々の安全安心を支えることが私たちの使命です。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

お客様へより良いサービスを行うには、社員が健康で元気に働ける環境が大切だと思ったからです。代表が偶然に社員の昼食を見た際に、栄養バランスが悪く驚きました。また、健康診断では肥満気味の社員も数名いたので、そこから社員の健康についてさらに考えていくようになりました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員が健康でイキイキと働ける環境であることと、生産性の向上を目指します。

社会医療法人財団 白十字会

所在地 佐世保市大和町15番地 電話 0956-33-8108
業 種 医療・介護業 従業員数 3,205名



健康経営推進企業2020年認定

事業内容

佐世保市・福岡市において、30を超える医療・介護事業所を運営しています。昭和4年の創業以来約95年の長きにわたり、地域の方々のニーズに沿った医療・介護を展開し続け、患者さん・利用者さんの生活に一貫して寄り添うサービスを提供しています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

医療・介護を提供する企業として、健康管理・疾病予防の指針となるような取り組みを実施することが必要だと考えました。また、健康診断や精密検査を提供する側の企業であり、充実した健康診断や保健指導を活かし、職員に還元できる環境にあると考えています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

地域の医療・介護の一翼を担う企業として、職員の心身の健康を守り、その取り組みが社会の模範となるような企業を目指します。また、創業100周年を目前に控え、職員の健康を礎とした持続的な企業経営・サービス提供を行います。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 全職員が健診を受けられるよう声掛けや日程調整を行い、受診時の就業時間認定を行っている。
- 健診費用の全部または一部を補助している。
- 定期健康診断の対象受診者率は100%。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 健康診断後に、保健指導や健康相談を積極的に利用するように推奨しており、要検査となった方は100%再検査を受診するように推奨している。
- 要注意者には、生活習慣を見直すよう声掛けをしている。



メンタルヘルスへの取り組み

- 人事課を社内窓口として、希望がある場合は面談を行っている。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 全社員について、禁煙を原則として徹底させている。
- 2020年4月より義務化された「屋内の原則禁煙」以前より屋内、屋外ともに全面的に禁煙としている。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 定期的にピラティス教室を開催し、身体を動かしている。
- 朝礼時に、1週間に一度ストレッチの日を設けている。
- 「健康ランチ」と称し、実際にフードディレクターに作っていただいた食事を摂りながら、食が及ぼす身体への影響を勉強する研修を開催。
- 健康情報の社内回覧を行い、健康への意識向上に努める。
- 2024年企業対抗運動会に参加し、身体を動かすことの楽しさや社内コミュニケーションの活性化につなげ、2位に輝いた。
- 県の「歩こーで!」アプリを推進し、歩くことへの意識づけを行った。



ピラティス教室は、男女ともに参加しています!



健康ランチで好き嫌いが無くなった社員も!



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 職員の健康を維持するためには、自ら身体の状態を知ってもらうことが最重要であり、生活習慣病予防健診の他、独自の検査項目を追加し、積極的な受診を図っています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 併設する予防医療センターと共に、生活習慣病重症化予防に努め、社内メールなどを活用しながら、特定保健指導を必ず受診するようにしています。



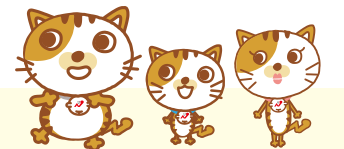
メンタルヘルスへの取り組み

- メンタル不調に直結しやすいハラスメント問題について、ハラスメント防止強化月間を設定し、職員へ周知しています。
- 事業所の規模に関わらず、全職員にストレスチェックを実施し、高ストレス者に対する面談を実施しています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 一部の事業所において、敷地内禁煙を実施しています。
- 喫煙に関するアンケートを実施し、職員の喫煙状況を把握しています。また、禁煙の成功事例等を共有しています。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- インフルエンザ予防接種や人間ドック費用の助成を実施しています。
- ノルディック・ウォークの活動に積極的に関わり、その普及に努めています。
- 会社負担にて会員制福利厚生サービスに加入しており、フィットネス関係の割引を受けることができます。
- 社内スポーツクラブへ費用助成を実施しています。



保健師による充実した特定保健指導!



ノルディック・ウォークの推進!

株式会社 ヒューマングループ

所在地 佐世保市早岐3丁目12番6号 電話 0956-38-2257
業 種 その他の運輸業 従業員数 51名(グループ全体)



事業内容

ヒューマングループは、日本の民間で初めて身障者の運転教習を開始した自動車学校をはじめ、旅行代理店、貸切バス、不動産事業、デジタル事業など多角的な事業を行っております。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

創業者の急逝、スタッフの病気などをきっかけに、お客様に喜びと感動を与えるには、スタッフが健康で元気な会社でなければという想いがありました。ただ、呼びかけるだけ、個人任せだけでなく、会社全体で取り組むことが重要だと考えるようになり、パフォーマンスコーチのアドバイスをいただきながら社長はじめスタッフ全員が心身ともに健康で働ける環境を目指しています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

スタッフ全員が積極的な意識向上を目指し、職場環境の改善やストレス管理の取り組みを通じて、心身ともに健康な職場を確立させることで、会社人に人が集まる効果を目指しております。結果として、健康経営優良法人ブライツ500を4年連続で頂くことができました。



健康経営推進企業2021年認定

健康経営優良法人(ブライツ500)
2024・2025認定

職別工事業

長星安全産業株式会社

所在地 諫早市津久葉町5-140 電話 0957-26-7476
業 種 職別工事業 従業員数 20名



事業内容

- ・路面標識設置
道路交通の標識、カーブミラー、ガードレールなどの設置、施工
- ・路面標示設置
道路に引かれているラインや横断歩道、スクールゾーンのカラー化、点字ブロックなど文字や記号を路面に施工
- ・駐車場の線引き
駐車場のライン、案内、パーキングブロックの設置、施工

「健康経営」に取り組んだきっかけ

少子高齢化による人手不足や平均年齢の上昇に伴い、従業員の健康に対する意識・働き方・環境の向上につながり、仕事中の安全も保てると思い取り組みました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

従業員が自ら健康増進の意識、健康管理に繋がっていける様にサポートしていきたいです。



健康経営推進企業2023年認定

「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 年に一度の健康診断は、会社でまとめて予約し、必ず受診するように対応しています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 保健指導の案内が来ると日程調整をして必ず受けるよう徹底しております。また再検査等については会社からの強制はしておりませんが、今回から受診報告をしてもらうようにシステム化して対応しております。



メンタルヘルスへの取り組み

- 直属の上司や分社長が日々注意深く、スタッフの様子を見守りつつ、業務終了後に全員が毎日書く日報(24時間で起きた出来事や気づきなど)を通して、役員や分社長がスタッフの変化などを確認しています。
- 年に数回、パフォーマンスコーチ(睡眠コーチ)によるコンディショナーサーベイを実施し、個々に結果とアドバイスをもらっています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 当施設内は全館禁煙です。たばこ手当を支給し、積極的に禁煙を奨励しています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- パフォーマンスコーチ(睡眠コーチ)による定期的な健康セミナーを実施し、全スタッフが参加しております。セミナーの途中でアンケートに回答し、その場で発表したりと、スタッフ参加型のセミナーです。業務の関係でセミナーに参加できないスタッフにも対応し、後日録画を視聴するなどして、全員が必ず受講できるよう努めております。
- さらに、毎週水曜日には、季節ごとに適したパフォーマンス向上をサポートする健康コンテンツを提供しております。心身を整えるための簡単な実践法や役立つ情報などを動画で配信し、全スタッフの健康づくりを支援しております。



健康セミナーをオンラインで実施することで、事務所が離れていても全員がリアルタイムで参加できます。

社員全員に配布する社内報に健康セミナーのまとめを掲載



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 全従業員が健診を受けられるよう声かけして担当者が一括申込を行い、受診時の就業時間認定や有給対応を行っています。
- 乳がん・子宮頸がん検診費用を会社負担としています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 保健指導が必要な人には担当者が日程調整を行い、保健指導を確実に受けてもらっています。
- 健診結果により、医療機関を受診するように指導し再検査や精密検査の結果を確認するようにしています。
- 社内にて特定保健指導実施場所を提供しています。



メンタルヘルスへの取り組み

- 社外(保険会社)のサービスを社員に案内しています。
- 従業員に対する定期的な面談・声かけを行っています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 喫煙場所を事業所の外に設置し分煙をしています。
- ポスター掲示等による禁煙・受動喫煙対策の呼びかけを行っています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- インフルエンザ予防接種を会社負担で予約し全従業員に就業時間内で接種しています。
- 熱中症対策にスポーツドリンクとファン付きベスト等を配付しています。
- ながさき健康づくりアプリ「歩こーで!」を従業員に案内しており、アプリを入れることで歩こうという意識付けに繋がっています。
- 有給休暇の利用促進をしています。



毎日目につく所に掲示して健康管理のサポートに…



階段の使用頻度を多くして運動不足解消!

株式会社平山組

所在地 大村市東三城町8-4 電話 0957-52-2148
業種 総合工事業 従業員数 37名



健康経営推進企業2020年認定

健康経営優良法人(ブライツ500)
2024・2025認定ながさきヘルシーアワード
実践部門2023年度受賞・応援部門2024年度受賞

事業内容

舗装・土木・建築の主要工種を中心に、インフラ整備から民間の住宅や造成まで、幅広い分野で地域社会に貢献しています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

従業員の高齢化が進み、持病に関する相談が増える中で、会社を円滑に運営していくためには、日頃からの健康意識の向上と、これまで以上の健康増進が必要だと考えました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

平山組で働くすべての従業員が、メンタル・フィジカルともにストレスフリーな環境で、自分の成長を実感しながら、ワークライフバランスの整った日々を、健やかに幸せにのびのびと過ごせる職場をつくりまします。さらに、従業員だけでなく、その家族や平山組に関わる人たちが健康で充実した毎日を送れる地域を目指し、さまざまな取り組みを行っています!



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 健診を毎年同じ日に受診できるよう受診後すぐに翌年の予約を行い、予定の組みやすさと前年との比較のしやすさを大切にしています。
- 各従業員の個人所有スマホで過去の健康診断結果を見られるようにし、予防健診の意識向上を図っています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 特定保健指導に要した時間は出勤扱いとしています。
- 特定保健指導の出勤扱いを就業規則に追加で明記しています。
- 特定保健指導の対象者は会社で把握し、受診促進を行っています。



メンタルヘルスへの取り組み

- 社内外の両方に相談窓口を設置しています。また、電話での無料相談も利用できます。
- 毎月初めの10日までに健康アプリのサーベイ回答を従業員へ依頼。個人所有スマホで簡単なアンケートに答えてもらい、ストレスチェックや日々の心と身体の変化を見える化して、病気の早期発見を行っています。
- 1on1を積極的に行い、従業員一人ひとりの考えていることや気付いたことを共有し、会社の働き方改革につなげています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 喫煙所は屋外に1ヶ所のみとし、出入口のドアは煙が漏れないよう完全密封、遠くからでも中の様子がわかるようにクリアガラスにしています。
- 喫煙による健康被害のセミナーを行ったり、禁煙方法の成功事例やアイデアを従業員同士で共有できる場を設けています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 会社内の自動販売機にはオリジナルのポップを貼り、健康への意識が高まるよう工夫しています。
- スマホのアプリを使って、健康診断情報や食事管理、アルコールチェックや体温測定、メンタルチェックや歩数チェックなど、従業員一人ひとりがいつでも健康を意識できるよう「6つの見える化」を行っています。
- 職場のイスがすべてゲーミングチェアや健康チェアになっていたり、ぶら下がり健康器具や、ウォークライミング、バランスボールやハンモックなど働く環境のいたるところに健康を意識するきっかけをちりばめています。



まるで森の中でくつろいでいるような休養室があります!



フリーアドレスでゲーミングチェアやカウンターなど好きなところで働けます!

九州液化瓦斯福島基地株式会社

所在地 松浦市福島町塩浜免58番地2 電話 0955-47-3451
業種 その他のサービス業 従業員数 48名



健康経営推進企業2021年認定

健康経営優良法人
2024・2025認定

事業内容

当社は、海外から輸入されたLPガスを貯蔵し、九州の需要の約3分の1のLPガスを出荷しています。また、隣接する福島国家石油ガス備蓄基地の管理・運営業務も受託しており、日々安全安定操業を第一に基地運営を行っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

健康診断結果の有所見率が高く、比較的若い社員の有所見率も高かったため、健康で活き活きと働くためには社員の健康管理が必要だと感じ、社員の健康の維持・増進のための環境整備をすべく衛生委員会を立ち上げ、健康経営に取り組むこととしました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員一人ひとりが働き甲斐を実感し、健康で活き活きと働くことができる職場づくりを目指します。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 年に2回健康診断を実施しています。(毎年受診率100%)
- 就業時間内に実施し、内1回は医療機関に来てもらうことで、受診しやすい環境を整備しています。
- 産業医の先生のアドバイスをいただきながら、独自の検査項目を追加し、全額会社負担で実施しています。(血圧脈波検査・前立腺検査等)



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 有所見者(要治療・要精密検査対象者)には、個別にメールで再検査の依頼とフォローを行っています。
- 特定保健指導も健康診断受診時に行っており、確実に受けられる環境を整えています。



メンタルヘルスへの取り組み

- 全社員を対象にストレスチェックを実施しています。
- メンタルヘルスに関する相談窓口の設置・周知を行っています。
- 心の健康問題により休業した際の職場復帰に関する要領を整備しています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 「長崎県職場の健康づくり応援事業」等を利用し、たばこに関する講話を行う等、禁煙及び受動喫煙防止に関する情報提供を行っています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 週に1日(夏場は週に2日)No残業デーを設定しています。
- 有給休暇取得促進日(年10日)を設定しています。
- インフルエンザ予防接種の費用を全額会社負担としています。
- 年に1回希望社員を対象に、歯科健診を実施しています。
- 40歳以上の社員を対象とした体力チェックを年1回実施しています。
- 地域のお祭りの出し物としてダンスを披露しており、事前のダンスレッスンは運動機会の提供及び社員間のコミュニケーション向上に繋がっています。



毎年地元のお祭りでダンスを披露!心と体の健康促進に繋がっています♪



年に1回、自身の身体能力の確認を和気あいあいとしながら実施しています。

株式会社 大島造船所

所在地 西海市大島町1605番地の1 電話 0959-34-2711
業 種 機械器具製造業 従業員数 1,894名



健康経営推進企業2022年認定

事業内容

当社は1973年に現在の西海市大島町で創業しました。数ある船種の中で、最も汎用性が高くニーズがある「ばら積み貨物船」の建造に特化し、世界一の建造効率を実現。年間約40隻を建造しています。また2022年長崎市の香焼工場を取得し、「地域と共に」をモットーに県内二工場体制のもと、地域社会とのつながりを大切にして事業を行っています。

「健康経営」に取り組んだきっかけ

当社は製造業なので、安全第一は勿論のこと、健康についても重要事項として捉えています。社員の健康こそが会社の支えとなり、発展に寄与していくと考えています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

すべての社員が心身ともに健康に働くために、個々人の主体的なセルフケア支援、職場ラインケア支援を行い、安全で快適な職場環境づくりを推進します。



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 35歳以上の社員を対象に、生活習慣病予防健診に多くの検査項目を付加し人間ドック同等の内容を実施しています。
- 集団健診のバリウム検査に、別途胃カメラ検査の選択肢を用意し費用補助を行っています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 社内基準値を元に産業医による健康診断結果の確認と再検査要否判断を実施し、保健師・職場管理者による再検査受診勧奨にて、100%のフォローを実施しています。
- 特定保健指導を就業時間内で行うことで、実施率90%以上となっています。



メンタルヘルスへの取り組み

- 社内外の講師により、新入社員・管理者への研修を実施し、特にラインケア強化を目指しています。
- 心理スタッフによるカウンセリング、復職リワークの制度も導入し、休職前～復職後のケアを充実させています。
- ストレスチェック後の集団分析結果に基づき、職場ヒアリング、職場改善活動に力を入れています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 屋内・建屋内禁煙とし、区画をしっかりと分けています。
- 禁煙活動の一環として、外部講師を招き禁煙講座を開催しています。
- 年間通して禁煙外来の費用補助や禁煙成功者の表彰を実施しています。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 1日2回(始業時・午後作業開始時)のラジオ体操の励行。
- 年に2回健康づくりのために8,000歩運動(100日間)を開催しています。
- 社員、配偶者、就学中の子どもに対するインフルエンザワクチンの全額費用負担を実施しています。
- 社内コミュニケーションの促進を目的に社内BBQ大会を開催しています。



禁煙運動の一環で、外部講師を招き禁煙講座を開催しました。

両工場それぞれ年に1回バーベキュー大会を行い、良い交流の場となっています。



社会福祉法人 山陰会 普賢学園

所在地 南島原市深江町戊2825 電話 0957-72-2297
業 種 社会保険・社会福祉・介護事業 従業員数 53名



健康経営推進企業2021年認定

ながさきヘルシーアワード
実践部門2024年度受賞

事業内容

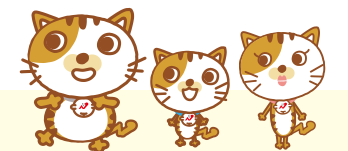
障害福祉サービス・児童福祉サービス

「健康経営」に取り組んだきっかけ

私たちの福祉の仕事は人に関わる仕事だからこそ、働く一人一人の心と体の健康が欠かせない大切な要素であると考えたからです。2019年から「働きやすい職場づくり」を本格的に目指し、様々な認証制度にもチャレンジして来ました。認証制度の取得を通じて、働きやすい職場、健康に留意した職場が出来つつあると感じています。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

いい支援のために働きやすい環境を整備、心も体も健康に!



「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 健康相談窓口の設置。(24時間電話健康相談、介護相談ホットライン、女性のための24時間電話健康相談、セカンドオピニオンアレンジサービス、生活習慣病サポートサービス、がん治療と仕事の両立支援サービス、二次検診機関の手配サービス等)
- 全職員が健診を受けられるよう声かけや日程調整を行っています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 看護師による健康診断受診結果の確認、治療のアナウンス、通院状況の確認。



メンタルヘルスへの取り組み

- メンタルヘルス系の研修を定期的に参加・開催。
H27年『メンタルヘルス研修会』参加。
H29年『安全衛生推進者講習』参加。
H31年『福祉職場のストレスのない環境づくり研修会』参加
R1年『メンタルヘルスについて・こころの健康の健康セミナー』開催。
R1年『自分で出来るメンタルヘルスカ』参加。
R4年『職場の健康づくり応援事業』を活用し、メンタルヘルスに関する研修を開催した。
R6年『メディカルフィットネス』研修開催。
- メンタルケア窓口の設置。
・普賢学園よろず相談処・メンタルケアカウンセリング
- 定期面談(「月イチ面談」・「フィードバック面談」)の実施。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- R2年11月17日に「職場の健康づくり応援事業」を活用し、喫煙に関する研修を開催した。
- R3年4月1日より敷地内全面禁煙達成。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- ウェブ学習システムを導入している。その中で福祉職員として健康の維持や生活習慣、けがの防止に役立つコンテンツがあり、学習することが出来る。
- 毎朝のラジオ体操の導入。



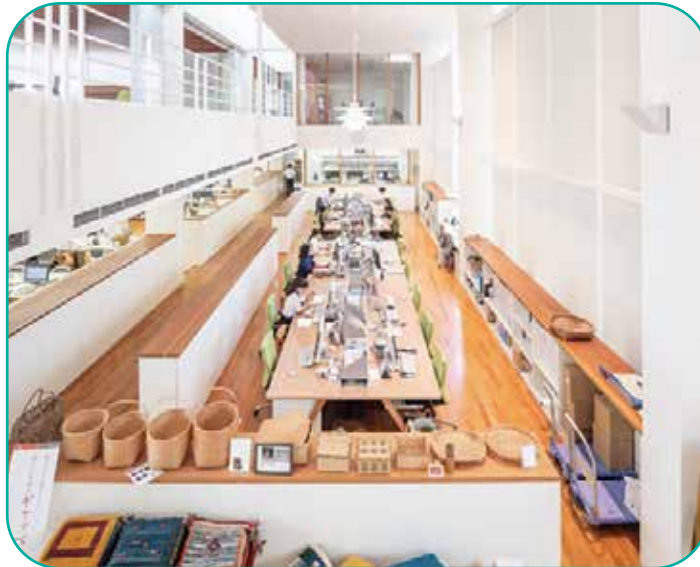
毎朝のラジオ体操はご利用者と一緒にを行っています。



定期的な健康に関する研修を実施しています。ご利用者も参加されます。

株式会社チョープロ

所在地 西彼杵郡長与町高田郷62-1 電話 095-856-8101
業 種 飲食料品以外の小売業 従業員数 172名



健康経営推進企業2024年認定

事業内容

「この街のエネルギーになりたい」をスローガンに掲げ、長崎の元気の源となるべく事業を行っています。LPガス事業・環境エネルギー事業、電力小売事業、住宅販売・リノベーション事業、スポーツ支援事業、レストラン事業、ライフスタイルショップなど

「健康経営」に取り組んだきっかけ

インフラ企業として、24時間365日お客様に質の良いサービスをお届けするために、自社の従業員が日々心身ともに健康で充実した状態であること、イキイキ働ける職場環境づくりが大事だと考え取り組みをスタートしました。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

私たちが目指すのは、健康経営、業務の効率化(IT化など)、職場環境改善がバランス良く推進される状態です。従業員の皆さんと共に、安心して働ける環境を構築していきたいです。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 対象従業員の受診率100%を目指し、朝礼やグループウェアからの定期的アナウンスや、受診確認の連絡など個別フォローを行っています。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 保健指導は対象者の希望に添えるよう、指導員の方と相談しながら時間調整を行っています。
- 外部のWEBサービスと健康診断結果を連携することで、継続的にご自身で健康管理を行えるようにしています。



メンタルヘルスへの取り組み

- 全体周知だけでなく、所属長を通じたフォロー等きめ細やかな対応を心がけています。
- SNSのチャットによるサポートデスクを設け、軽度な問い合わせから私的の問題を含め24時間受付可能な窓口を設置しています。
- 希望者による産業医面談、年1度のハラスメント研修を実施しています。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 経営者が定期的に禁煙を呼びかけており、過去に対象従業員に禁煙外来を受診していただきました。
- 車内や社外での喫煙マナーの周知、喫煙場所に灰皿を設置しない(自身で持ち帰る)など、会社として禁煙に対する意思を明確にしています。今後も定期的なアクションを行って参ります。

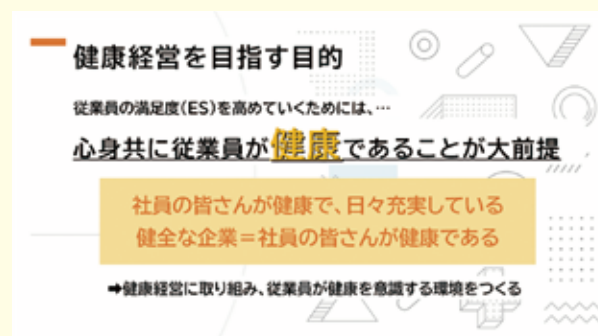


事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 全体朝礼やグループチャット、掲示板を通じて定期的に健康関連の情報を周知しています。
- インフルエンザワクチンや人間ドック受診の会社補助、入院時の実費補償保険の加入など、金銭的なサポートを行っています。今後は、運動など直接的に健康づくりにアプローチしていく取り組みに力を入れていきたいです。
- その他、地域と連携し従業員参加型の清掃活動などを行っています。



毎年長与町民大清掃に合わせて会社周辺を清掃しています。



社員全員に会社の方針を定期的に発信しています。

株式会社岩寄紙器

所在地 東彼杵郡波佐見町田ノ頭郷201-1 電話 0956-85-2127
業 種 紙製品製造業 従業員数 67名(パート・アルバイト6名含む)



健康経営推進企業2024年認定

事業内容

貼箱、印刷紙器、ダンボール、紙製什器、パンフレット、包装紙、ペーパーバッグなどの企画デザイン・製造・販売
AKERU PROJECT 自社ブランドの企画・製造・販売

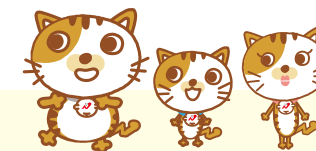
「健康経営」に取り組んだきっかけ

協会けんぽ様や社外の保険会社様からのお声かけもあったことと自分自身が指定難病の病と向き合わなければならなくなり、健康の大切さを再認識したこと。

「健康経営」を進め目指すべき姿!

社員・家族が健康でいきいきと豊かに過ごせる未来。
社員の健康を守り、より新しいことにチャレンジしていく未来。

「健康経営」宣言 わが社の取り組み



生活習慣病予防健診受診向上への取り組み

- 開催日を早めに決定・告知し、全社員へスケジュール調整ができるよう促す。
- 当日、やむを得ず受診できない場合は後日、尿検査・大腸がん検査等を提出していただく。



健診結果による医療機関受診の徹底と保健指導の活用への取り組み

- 対象者へは報告・提出期限を設け、期日厳守で指導。
- 保健指導については、毎回ご案内いただく対象者を全員、指導いただけるようスケジュール調整を行う。



メンタルヘルスへの取り組み

- 年に1回ストレスチェックの開催。
- 高ストレス者が特定されないよう相談窓口は1名が担当し、該当者へ働きかけ。
- 産業医と連携し、面談を行い、診察の可否を決定(本人希望を優先)この際、高ストレス者であることがわからないよう再受診者と同様に面談スケジュールをたて、行う。



禁煙・受動喫煙対策に関する取り組み

- 現在、社内では喫煙所を屋外に1箇所設置し、分煙を行っている。
- 将来、敷地内禁煙を目標にし、喫煙者への禁煙取り組みなど他社の取り組み事例やセミナーを受講し、より具現化できるよう取り組んでいる。



事業所全体で継続的な健康増進や改善に向けた取り組み

- 社内にレクリエーション委員会を設置。年1回バレーボール大会やベビーバスケ、ボーリング大会を開催(コロナ禍になり、一時中断していたが2025年度より、再始動予定)。
- 2024年度は社会保険協会主催のボーリング大会へ2チーム参加。
- 社内では野球チームを発足。週1回程度、練習を行っている。
- 自己の健康意識を高めるため、ベジチェックや血管年齢測定会等を実施。



独自の9人制ルールで行ったソフトバレーボール大会を実施。



特殊なボールを使ったバスケットボール「ベビーバスケ」大会を実施。